

第59次南極地域観測隊員名簿

区分	隊員数	既に決定した者	今回決定する者	計
越冬隊	32人	31人	1人	32人
夏隊	41人	39人	2人	41人
計	73人	70人	3人	73人

○越冬隊

平成29年10月26日現在(含:年齢)

区分	担当分野	ふりがな 氏名	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考	
	副隊長 (兼越冬隊長)	きづ のぶひこ 木津 暢彦	54	気象庁観測部	第38・43次越冬隊	千葉県柏市		
基本観測	定常観測	すぎやま のぶまさ 杉山 暢昌	39	気象庁観測部	第52次越冬隊	東京都目黒区		
		ではら こうしろう 出原 幸志郎	34	気象庁観測部		東京都墨田区		
		しまむら しょう 島村 翔	30	気象庁観測部		茨城県つくば市		
		たなか しょうご 田中 省吾	28	気象庁観測部		茨城県つくば市		
		つだ げんき 津田 元気	27	気象庁観測部		茨城県つくば市		
	モニタリング観測	宙空圏変動	さとう しろう 佐藤 士朗	41	ジェイ・バス株式会社		石川県白山市	
		気水圏変動	かとう けいすけ 加藤 恵亮	28	元愛知県立安城南高等学校		愛知県岡崎市	
		地圏変動	ひがしの ちずこ 東野 智瑞子	44	関西大学第一中学・高等学校	第53次夏隊同行者	大阪府大阪市	
	研究観測	重点研究観測	かわむら けんじ 川村 賢二	47	国立極地研究所研究教育系	第57次夏隊	東京都江東区	先遣
はまの もとゆき 濱野 素行			42	三菱電機株式会社	第56次越冬隊	大阪府大阪市		
にしやま たかのり 西山 尚典			33	国立極地研究所研究教育系	第58次夏隊	東京都北区		
一般研究観測		やまだ きょうへい 山田 恭平	29	国立極地研究所研究教育系		東京都東大和市		
		うちだ へるべると あきひと 内田ヘルベルト陽仁	27	総合研究大学院大学複合科学研究科		東京都国分寺市		
		ひらさわ なおひこ 平沢 尚彦	57	国立極地研究所研究教育系	第38次越冬隊 第48・56・58次夏隊	埼玉県ふじみ野市		

区分	担当分野	ふりがな 氏名	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考
設 営	機械（機械設備全般）	こいだ じゅん 鯉田 淳	50	コイダ工房	第52・55次越冬隊 第51次夏隊	兵庫県姫路市	先遣
	機械（発電機エンジン）	あまさき けいじ 尼寄 慶次	43	ヤンマー株式会社	第49次越冬隊	兵庫県明石市	
	機械（発電機制御盤）	ふなき さとる 船木 覚	41	株式会社日立製作所 サービス&プラットフォームビジネスユニット		茨城県水戸市	
	機械（雪上車）	こじま ひろあき 小島 裕章	33	株式会社大原鉄工所		新潟県長岡市	
	機械（車両全般）	せきね かずあき 関根 和昭	34	いすゞ自動車株式会社		埼玉県加須市	
	機械（電気設備全般）	うちやま のぶあき 内山 宣昭	28	株式会社関電工	第58次夏隊	千葉県佐倉市	
	通 信	みうら すみお 三浦 澄雄	40	総務省九州総合通信局		熊本県熊本市	
	調 理	みはら こうじ 三原 光司	46	株式会社スティルフーズ		神奈川県川崎市	
		きたじま りゅうじ 北島 隆児	40	株式会社ベストハーモニー	第51次越冬隊	神奈川県横浜市	
	医 療	かすや かずひこ 粕谷 和彦	55	東京医科大学病院		東京都杉並区	
		みやおか よういち 宮岡 陽一	35	北海道大学大学院医学研究科		北海道札幌市	先遣
	環境保全	おかえ しんいち 岡江 真一	49	信州大学医学部附属病院	第45次越冬隊	長野県安曇野市	
	多目的アンテナ	おおいし はじめ 大石 孟	30	NEC ネットエスアイ株式会社		神奈川県川崎市	
	LAN・インテルサット	さいとう まさる 齋藤 勝	50	KDDI株式会社		東京都多摩市	
建築・土木	さとう ひろゆき 佐藤 啓之	51	ミサワホーム株式会社		北海道札幌市	先遣	
野外観測支援	あかだ ゆきひさ 赤田 幸久	49	国立極地研究所南極観測センター (有明登山案内人組合)	第49次越冬隊 第53・54・57次夏隊	長野県北安曇郡	先遣	
庶務・情報発信	いしい ようじ 石井 要二	48	国立極地研究所南極観測センター	第41次夏隊	東京都三鷹市		

○夏隊

区分	担当分野	ふりがな 氏名	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考	
	隊長 (兼夏隊長)	どい こういちろう 土井 浩一郎	57	国立極地研究所研究教育系	第41・45次越冬隊 第57次夏隊	東京都八王子市		
基本観測	定常観測	電離層	なおい たかひろ 直井 隆浩	46	国立研究開発法人情報通信研究機構電磁波研究所	第57次夏隊	東京都東村山市	
		海底地形調査・潮汐	わたなべ たけし 渡邊 健志	41	海上保安庁海洋情報部		神奈川県横浜市	
		測地	とよふく たかし 豊福 隆史	40	国土交通省国土地理院測地部		茨城県つくば市	
		海洋物理・化学	しまだ けいし 嶋田 啓資	37	東京海洋大学船舶・海洋オペレーションセンター	第55・56・57・58次夏隊 第54次夏隊同行者	神奈川県横浜市	海鷹丸
	たかお しんたろう 高尾 信太郎		33	国立極地研究所研究教育系	第58次夏隊 第52次夏隊同行者	東京都昭島市	海鷹丸	
	モニタリング観測	気水圏変動	やぐち しゅんご 矢口 春吾	23	東京大学大学院新領域創成科学研究科		千葉県柏市	
		地圏変動	きむら りょう 木村 亮	41	日本海洋事業株式会社		東京都江東区	
		生態系変動	のぐち ともひで 野口 智英	39	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	第58次夏隊	神奈川県横浜市	
	研究観測	重点研究観測	ふじた しゅうじ 藤田 秀二	53	国立極地研究所研究教育系	第29・37次越冬隊 第47・49次夏隊	東京都武蔵村山市	先遣
すぎやま しん 杉山 慎			48	北海道大学低温科学研究所	第49・53次夏隊	北海道札幌市		
なかざわ ふみお 中澤 文男			44	国立極地研究所研究教育系	第48次越冬隊	神奈川県横浜市	先遣	
おおの ひろし 大野 浩			42	北見工業大学社会環境工学科	第54次夏隊同行者	北海道北見市	先遣	
かつき こうた 香月 興太			40	島根大学エスチュアリー研究センター		島根県松江市	先遣	
すがぬま ゆうすけ 菅沼 悠介			40	国立極地研究所研究教育系	第51・53・55・57次夏隊	東京都国分寺市	先遣	
ひらの だいすけ 平野 大輔			36	北海道大学低温科学研究所		北海道札幌市		
おおやぶ いくみ 大藪 幾美			30	日本学術振興会特別研究員		東京都日野市	先遣	
みのわ まさひろ 箕輪 昌紘			28	日本学術振興会特別研究員		北海道小樽市		
いとう まさと 伊藤 優人			28	日本学術振興会特別研究員		北海道札幌市		

区分	担当分野	ふりがな氏名	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考
研究観測	一般研究観測	かとう ちひろ 加藤 千尋	53	信州大学学術研究院理学系		長野県松本市	
		きたで ゆうじろう 北出 裕二郎	50	東京海洋大学学術研究院	第52・54・55・57次夏隊	神奈川県横浜市	海鷹丸
		すぎうら こうのすけ 杉浦 幸之助	50	富山大学研究推進機構極東地域研究センター		富山県富山市	先遣
		とだ しげる 戸田 茂	50	愛知教育大学教育学部	第41・43・49次夏隊	愛知県岡崎市	
		にしじま じゅん 西島 潤	46	九州大学大学院工学研究院		福岡県福岡市	
		たかはし くにお 高橋 邦夫	42	国立極地研究所研究教育系	第53・55次夏隊 第43・44次夏隊同行者	東京都小平市	海鷹丸
		みぞばた こうへい 溝端 浩平	39	東京海洋大学学術研究院	第57・58次夏隊 第56次夏隊同行者	東京都江東区	海鷹丸
		しばた だいすけ 柴田 大輔	36	筑波大学下田臨海実験センター		静岡県伊東市	先遣
		さとう ともこ 佐藤 智子	35	東京海洋大学船舶・海洋オペレーションセンター	第56次夏隊 第58次夏隊同行者	東京都足立区	海鷹丸
		しおみ こずえ 塩見 こずえ	33	国立極地研究所研究教育系		東京都立川市	先遣
	えりゆう かずのぶ 江竜 和信	42	米原市総務部		滋賀県米原市		
一般研究観測・萌芽研究観測	あおやま ゆういち 青山 雄一	47	国立極地研究所研究教育系	第36・49次越冬隊 第55次夏隊	長野県上田市		
設営	機械	こばやし まさき 小林 正喜	60	テック・マルコバ	第57次夏隊	山梨県北杜市	先遣
		まつしま のぞむ 松嶋 望	31	株式会社関電工		茨城県牛久市	
		いけはら じゅん 池原 潤	23	株式会社キムラ		山梨県笛吹市	
	建築・土木	ごかん ひろき 後閑 洋希	43	ミサワホーム株式会社		栃木県宇都宮市	先遣
		さかした だいすけ 坂下 大輔	40	ミサワホーム株式会社	第55次越冬隊 第51・52次夏隊	石川県金沢市	先遣
		こんどう かずみ 近藤 一海	35	飛鳥建設株式会社		東京都江戸川区	
		さとう よしはる 佐藤 良晴	47	国立極地研究所南極観測センター (東光鉄工株式会社)	第57・58次夏隊	秋田県大館市	
	野外観測支援	たかむら しんじ 高村 真司	57	国立極地研究所南極観測センター (ガイドオフィスモニターニュ)		山形県村山市	
輸送	ふじもと おさむ 藤本 理	50	国立極地研究所南極観測センター	第45次越冬隊	東京都江東区		
庶務・情報発信	くわの ゆう 桑野 優	31	お茶の水女子大学人事労務課		東京都江東区		

※黄色が追加決定者

(参考)

第59次南極地域観測隊の編成

区 分	部 門	隊員数	
越冬隊	副隊長(越冬隊長)		1名
	基本観測	気象定常	5名
		モニタリング観測	3名
	研究観測	重点研究観測	3名
		一般研究観測	3名
	設 営	機 械	6名
		通 信	1名
		調 理	2名
		医 療	2名
		環 境 保 全	1名
		多目的アンテナ	1名
		LAN・インテルサット	1名
		建築・土木	1名
		野外観測支援	1名
庶務・情報発信	1名		
越 冬 隊 計		32名	
夏隊	隊長(夏隊長)		1名
	基本観測	電離層定常	1名
		海洋定常	3名
		測地定常	1名
		モニタリング観測	3名
	研究観測	重点研究観測	10名
		一般研究観測	12名
	設 営	建築・土木	4名
		機 械	3名
		輸 送	1名
野外観測支援		1名	
庶務・情報発信		1名	
夏 隊 計		41名	
合 計		73名	

第59次南極地域観測隊(夏隊)同行者名簿

平成29年10月26日現在(含:年齢)

区分	ふりがな氏名	年齢	所属	隊員歴等	現住所	備考
教育関係者	すだ ひろし 須田 宏	46	秋田県立大曲工業高等学校		秋田県秋田市	
	やまぐち なおこ 山口 直子	44	神奈川県川崎市立菅小学校		神奈川県川崎市	
技術者	まつもと けいたろう 松本 慧太郎	30	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	第58次夏隊同行者	神奈川県横浜市	海鷹丸
	とよた しんすけ 豊田 進介	40	株式会社マリン・ワーク・ジャパン	第55・56・58次夏隊同行者	神奈川県横浜市	海鷹丸
	そね ともみ 曾根 知実	28	株式会社マリン・ワーク・ジャパン		神奈川県横浜市	海鷹丸
	さとう むつみ 佐藤 睦	52	Heliwest Group (オーストラリア)	第55・57・58次夏隊同行者	オーストラリア	
	Kody Petterson	23	Heliwest Group (オーストラリア)		オーストラリア	
技術者 (氷海航行試験)	たかはし ゆうと 高橋 祐人	23	東京大学大学院新領域創成科学研究科		神奈川県横浜市	
	ふしみ しゅういち 伏見 修一	23	東京大学大学院新領域創成科学研究科		千葉県柏市	
研究者	むらこし しん 村越 真	57	静岡大学大学院教育学領域		静岡県静岡市	
	ごとう しんべい 後藤 慎平	34	東京海洋大学学術研究院		東京都江東区	
	いけだ ひろし 池田 博	64	筑波大学数理物質科学研究科	第44次越冬隊 第51次夏隊	茨城県つくば市	
外国人研究者	Dale T. Andersen	61	SETI研究所 (アメリカ)		アメリカ	
大学院学生	やまね しおり 山根 志織	24	北海道大学大学院環境科学院		北海道札幌市	
	しまぶくろ うい 島袋 羽衣	24	総合研究大学院大学 複合科学研究科極域科学専攻		東京都練馬区	
	かわまた もと 川又 基人	25	総合研究大学院大学 複合科学研究科極域科学専攻	第57次夏隊同行者	東京都立川市	先遣
	はっとり あきひさ 服部 晃久	22	総合研究大学院大学 複合科学研究科極域科学専攻		東京都国立市	
	うちだ さとる 内田 悟	24	信州大学大学院総合理学研究科		長野県松本市	
	かいみ そう 海見 走	24	信州大学大学院総合理学研究科		長野県松本市	
	Rachel Claire Rudd	24	アデレード大学 (オーストラリア)		オーストラリア	
	すぎうら ゆうき 杉浦 裕紀	23	大阪教育大学大学院教育学研究科		大阪府柏原市	
	もり まお 森 真央	29	南極気候生態系共同研究センター (オーストラリア)		オーストラリア	海鷹丸
	Smith Abigail Jessica Rose	21	タスマニア大学 (オーストラリア)		オーストラリア	海鷹丸

※黄色が追加決定者

第59次南極地域観測隊同行者編成

1. 同行者枠について

「しらせ」

- ・ 「しらせ」の乗船収容人数は80名。一方、第59次南極地域観測隊は73名により編成予定。（往路「しらせ」乗船予定は51名）
- ・ また、58次越冬隊員は33名。（59次越冬隊員は32名（うち往路「しらせ」乗船者：28名））
よって、「しらせ」に乗船する隊員の最大数は56名。
- ・ 59次行動における「しらせ」への同行者乗船可能数は24名。
（80名－56名＝24名）

「海鷹丸等」

- ・ 同行者は7名を予定。

よって、最大同行者数は31名（24名＋7名）。

2. 同行者編成について

- ・ 同行者の編成は、以下を基本に調整を図る。

分 類	同 行 目 的	人 数	
		しらせ	海鷹丸等
報道関係者	第59次南極地域観測隊に同行し、昭和基地等において現地取材、報道を実施。	2	—
教育関係者	小中高等学校の教員を昭和基地に派遣し、衛星回線を通じて「南極授業」を実施。	2	—
技 術 者	観測用小型ヘリコプターの運行、観測・設営計画に関わる技術支援、「しらせ」の航行安全に必須な諸試験等の実施。	4	3
行政機関職員	南極地域の環境の保護に関する法律の遵守状況の確認及び環境影響に関する情報の収集。	—	—
外国人研究者、国内研究者、大学院学生 等		11	4
小 計		19	7
総 計		26	

注) 人数は、現時点での計画数であり、今後の調整を経た上で、南極地域観測統合推進本部総会（連絡会を含む。）において決定される。

平成29年度外国基地派遣の概要

○交換科学者（アメリカ：マクマード基地・南極点基地）

専門分野	氏名	年齢	所属	観測隊経験	外国基地派遣歴
超高層物理学	海老原 祐輔	45	京都大学生存圏研究所	無し	2015年 南極マクマード基地 (アメリカ)
超高層物理学	坂野井 健	50	東北大学大学院理学研究科	第37次越冬隊	

課題 南極点・マクマード基地オーロラ多波長同時観測による磁気圏電離圏構造の研究

目的 南極点基地に設置した全天オーロライメージャの回収作業を行い、平成29年度に観測したデータを回収すること、ならびに南極点基地における宙空圏関連観測装置を視察し、将来における共同研究の可能性を調査することを目的とする。

期間 平成29年11月5日～平成29年11月24日（予定）

○交換科学者（イギリス：シグニー島基地）

専門分野	氏名	年齢	所属	隊経験	外国基地派遣歴
海洋生態学	Jean-Baptiste Thiebot	37	国立極地研究所	無し	無し

課題 シグニー島に生息するペンギン類の採餌生態の解明

目的 シグニー島に生息する3種のペンギン（アデリー、ヒゲ、ジェンツー）の採餌生態の解明を目的とする。海氷や餌場条件の異なるシグニー島と昭和基地周辺のアデリーペンギンの採餌生態の地域間比較を行うことで、本種の採餌行動を規定する要因をより深く理解することを目指す。

期間 平成29年11月25日～平成30年2月16日（予定）